

合言葉「一生けんめいは カッコいい」
令和5年度

虹の坂通信



呉市立昭和南小学校
学校通信第15号
令和5年9月4日

2学期も一生けんめい！

2学期がスタートしました。夏休みの間、子どもたちがケガや事故がなく過ごせてよかったです。たくさんの笑顔が学校に戻ってきました。楽しかったことがたくさんあったようです。しっかりと話を聞かせてもらいます。

今年の2学期は、コロナ感染第7波の中でのスタートでした。始業式も、放送で行いました。今年は、換気等に気を配りながらも体育館で全員で行いました。

始業式では、私から77日間ある2学期を、何でも一生懸命に取り組み、カッコいい姿を見せてほしいということをお話しました。

教室をのぞくと、宿題の提出や席替え、2学期のめあて決めなど行っていました。2学期には、どんな成長した姿を見せてくれるのか楽しみです。

6年生は、1日早く登校して、清掃など2学期スタートの準備をしてくれました。きっと2学期もリーダーとして、南小のみんなを引っ張って行ってくれるはず。仲のよい子ども主体の学校めざして、子どもたちとがんばります。

がんばる先輩の姿

夏休みの間に、昭和中学校の2年生が、「キャリア・スタート・ウィーク」で南小で職場体験を行いました。今年は3名の南小卒業生が来ました。

私も小学生の頃を知っている卒業生でしたが、体が大きくなっただけでなく、挨拶の仕方や真剣に体験活動を行う姿から、大人に向けて成長していることを実感し嬉しかったです。

3名の卒業生は、学級園の草抜きや、教室の片付け、登校日の宿題の整理など、先生達の指示に従って真剣に活動していました。自分の将来について考えるきっかけになってほしいと思い、先生方と、仕事や将来の夢などについて話をする時間も設けました。参考になれば嬉しいです。

卒業しても南小の子どもに変わりありません。ぜひ有意義な中学校生活を送ってほしいと願っています。



2学期スタート



6年生は前日に準備



先生の仕事はたくさんあるな



最後の挨拶も立派